

笹川コース (約2時間20分)

泊・宮崎コース (約1時間30分)

㊤ 共生の里さゝ郷 (スタート)

0.7km | 徒歩 10分

① 北陸宮御所跡 (見学 10分)

10m | すぐ

② 五輪塔板碑・僧形八幡像 (見学 5分)

0.5km | 徒歩 6分

㊤ ナチュラルスイーツ ぽんぽん (休憩 30分)

0.4km | 徒歩 4分

③ 正覚寺 (見学 15分)

0.1km | 徒歩 1分

④ 諏訪神社 (見学 15分)

| 諏訪神社前からよく見える

⑤ 御射山祭神事跡 (見学 10分)

0.5km | 徒歩 10分

⑥ 饅絵 (折谷賢二宅土蔵) (見学 10分)

0.8km | 徒歩 12分

○ 共生の里さゝ郷 (ゴール)

⑦ 脇子八幡宮 (スタート) (見学 15分)

2.4km | 車 4分

⑧ 鹿嶋神社 (見学 15分)

3.3km | 車 8分

⑨ 宮崎城跡 (見学 10分)

0.2km | 徒歩 1分

⑩ 北陸宮墳墓 (見学 10分)

10m | すぐ

⑪ 宮崎太郎供養塔 (見学 10分)

3.4km | 車 8分

○ 脇子八幡宮 (ゴール)

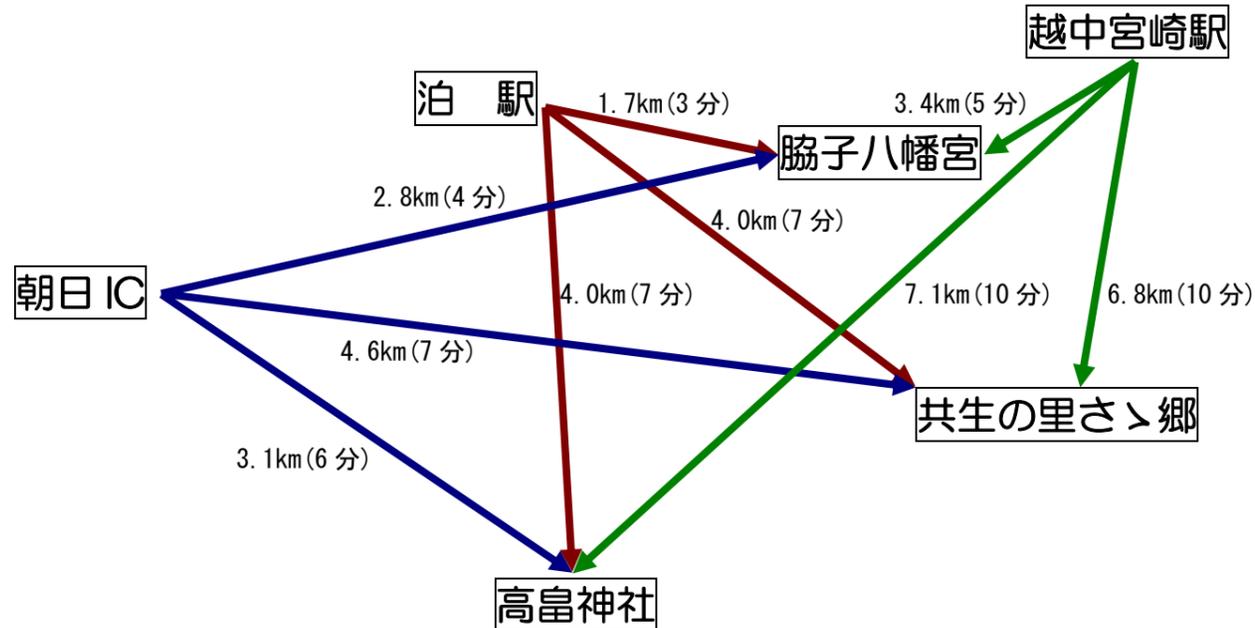
南保コース (約40分)

⑫ 高畠神社 (見学 15分)

3.3km | 車 10分

⑬ 旧南保山城 (京保山城) (見学 10分)

コース始点への距離・時間 (車の場合)



宮崎党の本拠地 朝日町

木曾義仲関係  
史跡マップ



左上：木曾義仲（植生護国八幡宮）中：旧国道赤川橋付近小川堤防より城山・南保山地を望む 右下：金刺盛澄（諏訪大社下社秋宮）

木曾義仲・巴と宮崎太郎あさひ塾

笹川コース



①【北陸宮御所跡】

宮崎太郎の弟である宮崎三郎の館が当地にあり、北陸宮が宮崎に身を寄せた際にその館を改築して行在所とし、宮をお護りしたとされる。



②【五輪塔板碑・僧形八幡像】

北陸宮御所の南端に瀧尻の大岩があり、宮を護衛してきた長井氏によって八幡社が建てられたという。跡地に五輪塔板碑・僧形八幡像などが残る。



③【正覚寺】

真宗大谷派の寺院で、天正年間に小塚権太夫によって開山されたとされる。一説には義仲の時代に諏訪神社の神宮寺として創建されたとも。



④【諏訪神社】

木曾義仲の命により信州の諏訪大社下社の大祝であった金刺盛澄によって諏訪大社より分祀をうけて創建されたとされる。笹川地区の総氏神。



⑤【御射山祭神事跡】

諏訪大社の古い祭りである御射山祭(みさやまさい)がかつて笹川においても行われた。その名残りが古い地名として残っている。



⑥【鑊絵(折谷賢二宅土蔵)】

明治27年から38年にかけて造られた土蔵で、土扉や窓枠などに見事な鑊絵が見られる。また、外壁の腰壁は県内でも珍しい亀甲模様の群青色のなまこ壁である。

木曾義仲関係  
史跡マップ



宮崎・泊コース



⑦【脇子八幡宮】

8世紀初めに創建された神社。木曾義仲が京攻めにあたり、宝剣一振りを献進し、武運長久を祈ったとされる。



⑧【鹿嶋神社】

常陸国の鹿嶋大神が宮崎の沖の島に降臨されたのが起源。式内社「神度神社」に比定される。治承年間に木曾義仲より奉幣があったという。



⑨【宮崎城跡】

県内最古の山城で、当地の豪族宮崎太郎によって北陸宮が匿われた。宮崎太郎は一族である宮崎党を率いて源平合戦に活躍した。



⑩【北陸宮墳墓】

平家に追われ宮崎の地まで逃れてきた以仁王の遺児北陸宮を偲んで、京都の宮の墳墓より分骨を受けて昭和45年に建てられた。



⑪【宮崎太郎供養塔】

木曾義仲に従い活躍した当地の豪族宮崎太郎長康公に思いを馳せ、昭和48年に北陸宮墳墓に隣接して建てられた。

南保コース



⑫【高畠神社】

南保次郎家隆によって当地に熊野信仰が広められ、その総氏神として京都の新熊野神社より分祀をうけ創建されたとされる。



⑬【旧南保山城跡】

宮崎太郎の弟である南保次郎家隆によって築かれたとされる山城。平時は山麓に住み戦時にこの山城を中心に防備したと思われる。

笹川内のお休み処



⑭ 共生の里さゝ郷  
旧笹川小学校跡地に建てられた笹川の中央公民館



⑮ チヨリスイツ ぽんぽん  
シフォンケーキをはじめとするスイーツのお店